

ALLwatch Tips

2014 年 8 月号
オムロンソフトウェア株式会社

バックナンバーは M2M センサネットへのログイン後に「取扱説明書」ボタンで表示する画面から参照ください。
「ALLwatch[®]」は弊社が提供するモニタサービスの総称です。

【電池電圧低下】通知機能のご紹介

本機能は標準付属品である「停電通報用内部電池」（以下電池と記載）の性能を毎月 1 回チェックし、電池電圧の低下が認められると通報メールを送ります。（2012 年 1 月リリース済み）
本機能をご活用いただくことにより、電池劣化による停電通報漏れを回避することが可能です。

（１）電池仕様について



ニッケル水素（N-MH）電池

電池定格：3.6V 1900mAh（満充電時 4.2V 程度）

送信時の電池電圧が 3.7V まで動作します。

送信中に 3.7V 未満になると送信できなくなります。

（２）電池電圧低下通知の基準

毎月 1 回 ALLwatch センタより監視装置へコマンドを送信し、無負荷状態（送信前の状態）の電圧と負荷状態（送信中の状態）の電圧測定を行います。テストの結果、以下の何れかの条件に該当した場合に電池電圧低下と判定し通報を出します。

- ① 負荷状態の電池電圧が 3.8V 未満の場合、あるいは充電電圧が 4.5V を超えた場合
- ② 送信前と送信中で電圧変動が 0.3V 以上ある場合

電池電圧低下通報が出たら新しい電池を購入し交換を行ってください。通報が出ても直ぐに停電通報が出なくなるわけではありませんので、次回隔月点検の際に交換いただければ問題ないと考えます。

新品電池に交換してすぐにテストスイッチを押しても、充電容量が不足してテスト送信が出来ない場合があります。電源投入後 10 分程充電した後テスト送信を行ってください。

（注）警報等の通報メール文面中の電池電圧値は充電電圧値を示します。

電池交換の判断は電池電圧低下通知にて行ってください。

停電		システム							メール確認データ		
定期通報通知 (注)	停電通報	復帰通報	遅停	定期通報エラー (注)	高温	テスト SW (注)	電源 ON (注)	電池無し (注)	電池電圧低下 (注)	機器故障	アナウンスメール
☐	☒	☒	☐	☐	発生 ☐ 復旧 ☐	☒	☐	☐	☒	☒	☐
設定											送信

（３）その他の電池関連の通報

右図にある通り、「電池無し」を検知して通報することが可能です。

電池には充電時の発熱による事故防止のため制御用の温度センサー

が取り付けられています。温度センサー値を確認することにより、電池

接続状況の把握が可能となっています。ALLwatch センタではメンテナンス用データとして電池温度を保持しています。例えば電池のコネクタ差し込みが甘く、新品電池交換後に電池電圧低下通報が出た場合などは、接続状況を確認することで原因を類推することが可能です。このように ALLwatch センタサービスでは、保守対応のための様々な内部データを保持しており、お客様からのお問い合わせ対応や問題解決に活用しております。

この案内に関するお問い合わせは、下記のフリーダイヤルにて承っております。



0120-053-606（土・日・祝日を除く 9:30～17:30（12:15～13:00 を除く））